



# 度会カフェリョクプロジェクト

メンバー数：5名 活動場所：度会町  
 実施主体：度会町役場  
 担当教員：藤井 恭子（現代日本社会学部）  
 活動年度：H28, H29, H30, R1

- ・伊勢市民活動フェスティバルでの和紅茶販売(予定)
- ・度会町PR動画の完成
- ・地域福祉実践研究フォーラムでの和紅茶販売
- ・度会茶PR動画の編集、発信方法についての会議
- ・明倫ストリートフェスでの和紅茶販売
- ・オープンキャンパスでの和紅茶販売
- ・館友会全国大会での和紅茶販売
- ・オープンキャンパスでの和紅茶販売
- ・オープンキャンパスでの和紅茶販売
- ・高柳の夜店での和紅茶販売
- ・高柳の夜店での和紅茶販売
- ・高校保護者会総会での和紅茶販売
- ・萼の会総会での和紅茶販売
- ・入学式での和紅茶販売
- ・度会町中森製茶さんでの茶摘み体験に参加
- ・茶業専門家を交えた座談会を開催
- ・厚生ふれあいまつりでの和紅茶販売

2019 4 5 6 7 8 9 12 2 3

## ◆今年度の活動を振り返って(成果と課題)

**度会カフェリョクプロジェクト**は、現在四年目の活動を行っている。今年度も茶摘体験や、度会町のお茶農家さんや町職員の方々との話し合いを通して、伊勢茶を使用した新商品開発に向けたアイデアシェアリング、試作等をさせて頂いた。また、昨年度から「地域社会研究会」プロデュースの「宇治山田の和紅茶」黒パッケージの茶葉に度会町産の茶葉を使用しており、今年度は様々な場所で販売するとともに、茶葉の特徴の紹介や度会茶のPRも併せて行った。売上についても昨年度の2倍という目標を達成し、発展し続けている。さらに幾度かの交渉を経て、外宮参道にある「マイカフェ」にて和紅茶を販売してもらえるようになり、販路拡大につながった。

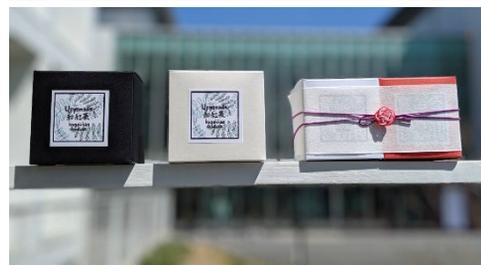
昨年度に引き続き、今年度も高柳の夜店「皇學館大学の日」においてブースを設置し和紅茶販売をさせて頂いたが、試飲販売を行うことで、地元住民の感想を直接聞くことができた。家族連れや高齢の方、また実際に茶業に携わっている方など、様々な種類の方々からブースに来てくださり、多種多様な角度から意見をいただくことができた。今後はいただいた意見をもとに、伊勢茶をPRするための新商品の開発、改良、また自分たちの営業力の向上を図りたいと考えている。

和紅茶の活動のほかにも、昨年度の3月には度会町役場の方々からPR動画撮影のお声がかかり、プロのカメラマンの撮影のもと、本プロジェクトのメンバーがキャストとして出演させていただいた。内容は、若者が友人と一緒に度会茶を飲みながら、ホームパーティーをしている、というものだ。動画に出演するのは慣れないため、メンバー皆緊張していたが、撮影は順調に進み、楽しみながら撮影を終えることができた。そして本年度12月に、動画の編集内容やPR方法を考える会議を行い、翌年2月に完成した。

今後はこの動画を用いるとともに、SNSの活用、和紅茶や新商品を開発するなど、自分たち独自の方法でも度会町と伊勢茶をPRしていきたいと考えている。

## 特にアピールしたいポイント

- 🍵 伊勢茶の魅力を伝えることができるように活動していること。
- 🍵 新商品開発に携わり、アピールできる機会が増えるようにメンバー一同努力していること。
- 🍵 伊勢茶の企画・開発を通して、地域貢献をしていること。



## ○実施主体様の声○

伊勢茶のPR活動に取り組むにあたり、伊勢茶に幅広く関わってほしいとの考えから生産過程の見学や伊勢茶を用いた商品開発等を実施した。今後も伊勢茶の可能性を様々な視点から発信してもらいたい。

